



12/17 米子小学校「はじめての茶道体験」
自分でたてたお茶は格別!
茶道と和菓子文化は「しばたの心」

郷土愛を育む学習「しばたの心継承プロジェクト」で市文化団体連合会の出前講座を活用し、米子小学校の児童が茶道を体験しました。先生のお手本をまっすぐに見つめる子どもたち。初めて教わる作法に緊張しながらも、自分でたてたお茶と和菓子を口にすると、「おいしい」、「またやってみたい」とうれしそうな表情を浮かべていました。



12/14 義士祭
堀部安兵衛に思いを馳せ
剣士が元気に「エイエイオー」

堀部安兵衛ゆかりの長徳寺で、恒例の「義士祭」が開催されました。本堂では日本剣道形の演武や法要が行われ、その後、少年少女剣士たちが本堂前に集合。「エイエイオー」と勝どきを挙げ、元気に境内を練り歩きました。

今年は天候にも恵まれ、観客から送られる拍手の中、剣士たちは隊列を組み、気持ち良さそうに行進していました。



Shibata Photo Sketch **しばたフォトスケッチ** まちの話題

Shibata Photo Sketch **しばたフォトスケッチ** まちの話題

地域のチカラ

荒川剣龍峡 紅葉ウォーク
地域の資源を活かして、さらなる交流を

荒川集落では、昨年度から地域内外の団体と連携し、地域の資源である「荒川剣龍峡」を活用したイベントを実施しています。

今年度は、令和3年11月3日に実施し、登山コース、ウォーキングコース合わせて、約40人が参加し、雄大なパノラマの景色を楽しみました。

実行委員長の小笠原留男とめおさんは、「荒川集落でも里山の魅力や大切さを伝えながら、地域の活性化と地域内外の交流を図る機会をつくっていきたいです」と話していました。



12/6 「イルミネーション」点灯式
大型イルミネーションが登場
札の辻広場がきらきら輝く空間に!

新発田ライオンズクラブの創設60周年を記念して、同クラブから市に大型イルミネーションが寄贈されました。ヨリネスしばた札の辻広場で行われた点灯式で、会長の宮崎光夫さんは「来庁者を癒やし、庁舎のにぎわいづくりに役立ててほしい」と話していました。イルミネーションは、1月末までの毎日午後4時～8時に点灯する予定です。



11/13・14・20・21 しばた大物産展 in ヨリネスしばた
「新発田のいいもの」を再発見
札の辻広場に約4300人が来場!

新型コロナウイルスによる景気低迷が続く中、市内の消費を喚起しようと、11月12日～21日に市内スーパーなど15店舗の協力の下「しばた大物産展」が開催されました。

また、期間中の毎週末に、ヨリネスしばたでも市内菓子店や移動販売車などによる直売会が行われ、新発田の逸品や「うまいもん」を求める多くの来場者でにぎわいました。